



本紙のカラー版をホームページ「本郷ふじやま公園」にてご覧いただけます



～あしたに向けて～

事務局長 辻 登

明けましておめでとうございます。

皆様には清々しい新春を迎えられたことと存じます。日頃は本郷ふじやま公園の活動にご理解ご協力を頂き心からお礼申し上げます。近隣住民の皆様や運営委員会のお力添えにお礼申し上げますと共に行政のご指導とご協力に感謝申し上げます。

振り返りますと東日本大震災・福島原発事故（放射能汚染）、台風など自然の猛威を思い知らされました。国外でもニュージーランドの直下型地震やタイの大水害など地球規模での災害が発生しました。被災者の皆様に心よりお見舞申し上げますと共に早い復旧・復興を願っております。

放射能汚染等に関しましては横浜市の情報を基に対処してまいりましたが、今年も密度の高い情報収集により迅速に対応したいと考えております。去年は暗い年でしたがこのような時にこそ求められているのが癒しの公園です。今年は「あしたに向けて元気のである」公園にしたいと思っております。

年末まで続いておりました長屋門・主屋の茅葺屋根「ぐし」の工事が完成し茅葺屋根とカラス除けの銅製の亀甲網が美しく輝いています。

美しくなった古民家と緑豊かな里山は多くの方々の憩いの場であり心安らぐ場でありたいと思っております。そしてボランティアいただく皆様にとりまして楽しめることが必要だと考えております。

～あしたに向けて～を今年の信条としてみんなが楽しめる行事を積極的に展開したいと思っております。そして来年は本郷ふじやま公園の開園10周年を迎えることとなりますので準備委員会を設けて知恵を出し合い集大成の事業にしたいと思っております。皆様のより一層のご協力をお願い致します。最後になりましたが関係者皆様のご多幸をお祈り致します。



公園ウォッチング



年末年始は穏やかな日が続いたが、寒さが例年より厳しく感じられるのは省エネ暖房のせいだろうか。冬将軍が家の中までやってきたように冷える朝、ぬくぬくとした布団の誘惑にもめげず早起きし、冬の公園へと足を運んだ身を朝日に輝いた霜柱が迎えてくれた。

キラッと光るガラス細工のような霜柱を眺めていると、もう最近では目にすることも少なくなった麦踏みや田んぼの霜柱をザクザクと踏んで遊び、足もとを泥んこにして親から叱られている子どもの姿が思い起こされてくる。

さて、今年の干支である竜は天空を駆け上がる姿から縁起が良く、辰年は飛躍の年といわれているようだ。震災、就職難、国の財政悪化と重苦しい雲に覆われたような昨今の日本だが、頭の上の土を力強く持ち上げた霜柱の姿は、飛躍のための扉は自分たちで開いていくことが大切だと訴えているようだ。

年末もちつき会と年賀版画

よく晴れた師走の18日(日)中庭で恒例のもちつき会が行われました。皆のエイエイオーの掛け声で始まり、次々と力自慢の男たちが杵を振り上げてもちをついていきます。子供たちも順番についていきます。つき終わった皆の顔は笑顔で輝いていました。テントの中では10種類の年賀版画が用意され、絵具をつけて絵柄を刷って完成です。今年は200名以上の方々が参加されました。今回は茅葺屋根補修工事完成記念として二色餅は無料で配られました。



正月飾り

12月23日(祝)工作棟で正月飾り作りが開かれました。30名程の方々がふじやま公園のつるを使ったリースに和紙を巻いて、松、赤い実、水引、松ぼっくりなどを飾り付け素敵な正月飾りを完成させました。新しい年の幸せの願いを込めて各家に飾られることでしょう



新年を愛でる門松を飾る

門松は、時代や地方によって飾り方や時期についても多くの種類があるようですが、その年の神様を迎えて祀るという非常に大切な儀式であるといわれています。古民家では、これまで竹の先を斜めにカットする「そぎ」と呼ばれる手法の竹をコモでくるりと囲む門松を作ってきました。昨年末、新たに浮世絵を参考としながら、笹竹を中央にあしらいその周りを松で覆う形の門松を立てました。神様は、長屋門の門松の間を通過して古民家に入り、鏡餅がお供えしてある座敷までたどりついたのでしょうか。



繭玉飾り

普段はちょっと暗い古民家の土間が、まゆ玉飾りで明るく彩られました。まゆ玉飾りは豊作を祈願して各地で行われている行事ですが、ふじやまでは、「繭玉」のほかに子供の健やかな成長を願った「つるし雛」も飾られるなど、他では見られない特色をもっています。



内蔵の宝 半纏



半纏(はんてん)は、江戸時代の18世紀頃から庶民ことに職人の間で労働着として着用されるようになりました。紺木綿地に屋号などの印を白く染め抜いた印半纏(写真左)は、おもに鳶職や大工、左官などが日常に着用するもので、



『なまづおなんぎ大家場焼』部分
「江戸のきものと衣生活」丸山信彦

出入りする得意先の家から盆暮れに仕着せとして与えられる習慣がありました。

右の図は、うなぎ屋の店先を描いたものです。画面の左手前には、腹掛に股引をつけ、紺色の印半纏をはおった職人の姿が見えます。

今では、男性・女性に限らず着用されていて、袖の形などでいろいろなものがありますね。よく知られている綿入半纏は、袷にしてその間に綿を入れて防寒着として用いられています。

楽しい教室「ゆべし作り」を体験

その昔、武士の携帯食だったというゆべし(柚餅子)。お茶請けや酒の肴など、今でもお酒の好きな方々にはたまらない珍味らしい。参加した多くの方が味噌あじにクルミが入った和菓子のイメージでした。今回は大きめの本ゆずを使いヘタの方を薄く切って蓋とし、ゆずの中身をくり抜き“ゆず釜”として味噌やクルミ、ゆずのしぼり汁ほか色々な調味料を入れて練り、それを詰め蒸すこと40~50分。その間、湯のみにゆずのしぼり汁と残った練り味噌を入れて楽しいティータイム。「風邪は絶対にひかない気がする！」私も含めて皆さんゆずマジックに掛かりました。冷ましたゆず釜は白い和紙(キッチンペーパーでも可)に丁寧に包まれ約2ヵ月間、冬の寒風にさらされゆべしが出来上がります。先生曰く、味は各家庭のお好みで。またゆずはお正月過ぎが安くなりお買い得とか。2ヵ月後は薄くスライスしたゆべしを肴に日本酒?ビール?が楽しみです。



冷ましたゆず釜は白い和紙(キッチンペーパーでも可)に丁寧に包まれ約2ヵ月間、冬の寒風にさらされゆべしが出来上がります。先生曰く、味は各家庭のお好みで。またゆずはお正月過ぎが安くなりお買い得とか。2ヵ月後は薄くスライスしたゆべしを肴に日本酒?ビール?が楽しみです。

『いろり辺雑記』から (原文のまま)

- ・今から50年前、子どものころよく遊びました。
- ・とてもいいところを見つけられてよかったです。また、来たいです。



ふじやま公園の植物

クサボケ バラ科

本州、四国、九州の日当たりのよい丘陵地に自生する。冬から春にかけて葉が出るより先に花が咲く。幹は基部から枝分かれし、下の方の枝は横になって這い地下茎になることがある。雌雄同株で雄花は花弁5枚で円形。雌花は子房が大きくなって秋に黄緑色の果実になる。3センチ程の球形でリンゴに似た香りがあり、リンゴ酸、クエン酸など有機酸が多量に含まれる。クサボケ酒や天日で乾燥、薬効として用いられる。



平成24年2月ボランティア活動予定

部会・事項	日程	部会・事項	日程
事務局会議	3日(金)	古民家歴史部会 部会	12日(日)
農芸部会 部会	20日(月)	古文書解読勉強会	5日(日) 26日(日)
作業	月曜日 木曜日	歴史探訪	2日(木)
里山部会 作業	11日(土) 18日(土) 26日(日)	囲炉裏守 囲炉裏焚き	当分の間 休みます
工作棟部会 部会	29日(水)	クリーンアップ	7日(火) 21日(火)
子ども工作準備	適時	ふじやまだより編集会議	4日(土)
ホームページ制作打合せ	1月28日(土)	印刷	12日(日)

登録ボランティアを募集しています。公園事務所(TEL 896-0590)へご連絡下さい。

楽しい教室のお知らせ

奮ってご参加ください。お待ちしております。

教室名	日 時	内 容	参加費	応募期限
作って遊ぼう～ 子供工作の日	2月19日(日)10時～12時 13時～15時	ヤジロベイを作ります	無料 当日受付	10時～11時 13時～14時 先着15名
押し花 (各1回コース)	3月15日(木)13時～16時 3月23日(金)13時～16時 希望日を書いてください	ランチョンマット作り、コース ター作り(2点制作)	1,500円 1,500円	3月10日(土) 各10名
里山のそば打ち塾	3月17日(土)10時～12時	初心者大歓迎 どなたでも 美味しいそばが打てます	800円	2月29日(水) 6名
3月初心者茶道 体験教室	3月17日(土)13時～16時	平服でお気軽にどうぞ 男性の方も歓迎です	500円	2月27日(月) 10名
布ぞうり作り	3月24日(土)10時～15時	一日で一足完成します	500円	2月29日(水)

(1)持参品：返信はがきで連絡します。(2)定員：12名。応募者多数のときは抽選

(3)応募要領：往復はがきに、教室名、氏名(ふりがな)、郵便番号、住所、電話番号を書いて
応募期限までに本郷ふじやま公園へ

・・・お知らせ・・・

古民家で雛まつり

日時：2月7日(火)～3月12日(月)9時30分～16時30分

但し3月7日(水)は休館日のためお休みします

古民家の座敷にお雛さまを飾ります。

是非お友達やご家族連れでお越しくください。

抹茶会 お雛さまを愛でながら抹茶をいただきます

3月4日(日)12時～15時 先着30名 一服300円

当日直接古民家へ



文化財を守ろう！文化財防火デー ～本郷ふじやま公園古民家防火訓練～

日時：1月26日(木)10時～11時

開園9周年記念 餅つき大会

日時：2月15日(水)10時～12時

先着200人に「紅白祝い餅」を差し上げます

10時から引換券を発行/11時から引き換え



12月ふじやま公園来園者数：941名

累計：14,686名

- | | |
|----------|----------------------------|
| ・開館時間 | ： 9：00～17：00 |
| ・入館料 | ： 無料 |
| ・休館日 | ： 2月1日(水) |
| ・クリーンアップ | ： 2月7日(火) 2月21日(火) 10時～11時 |

ふじやま公園運営委員会

〒247-0009 栄区鍛冶ヶ谷1-20 TEL：896-0590 FAX：896-0593

「ふじやまだより」に対するご意見やご感想を電話、FAXでお気軽にどうぞ。